

宮城県災害時気象資料

平成26年2月8日～9日の大雪

平成26年2月17日

仙台管区气象台

<概況>

2月8日、低気圧が日本の南海上を発達しながら東北東へ進み、9日には進路を北東に変えて三陸沖を北上した。8日から9日にかけては、低気圧の接近と上空の強い寒気の影響により、東日本から東北地方の太平洋側の広い範囲で大雪となった。

宮城県では、最深積雪が大崎市古川で観測史上3位となる44センチ、石巻で観測史上2位となる38センチ、仙台で観測史上3位となる35センチ、白石で観測史上1位（タイ記録）となる32センチなど記録的な積雪を観測した。

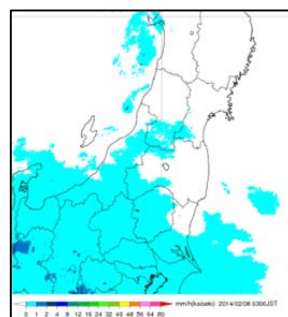
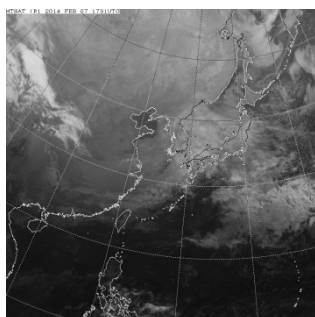
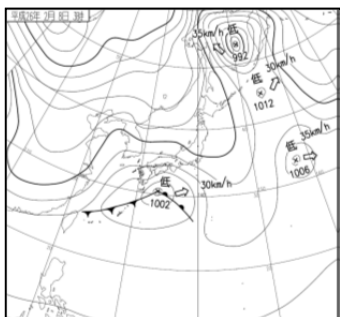
この大雪により鉄道の運休、航空機の欠航、高速道路の閉鎖など交通機関に大きな影響があったほか、自動車のスリップ事故や除雪中の事故などが相次いだ。

<添付資料>

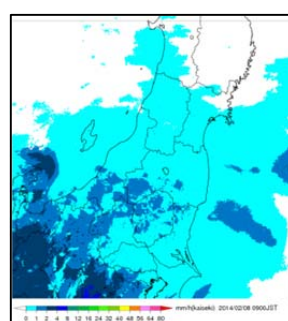
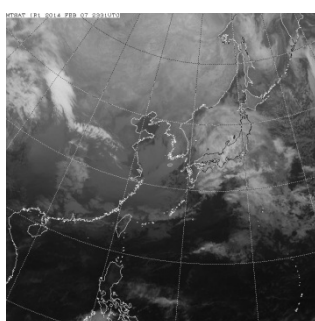
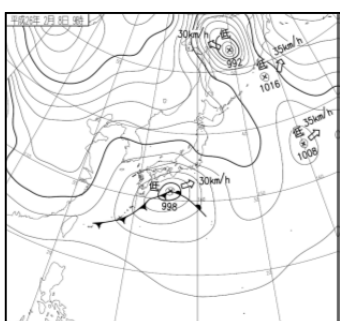
- 1 地上天気図と気象衛星画像及び解析雨量
- 2 降水量分布図
- 3 主な地点の1時間降雪量及び積雪深の時系列図
- 4 主な地点の最深積雪
- 5 警報・注意報の発表状況
- 6 宮城県気象情報の発表状況

※値はすべて速報値であり、後日修正する可能性があります。

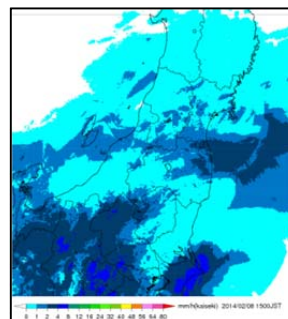
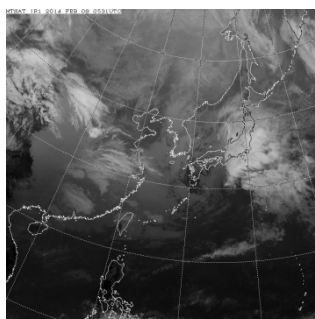
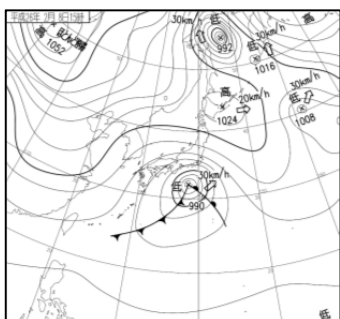
1. 地上天気図（左）と気象衛星（赤外）画像（中）及び解析雨量（右）



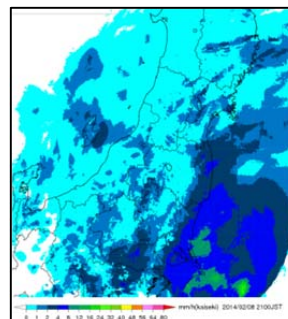
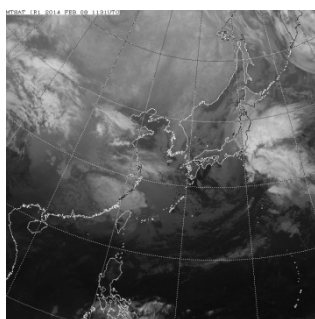
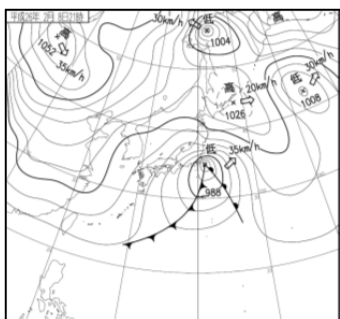
平成 26 年 2 月 8 日 03 時



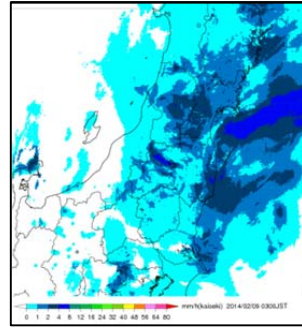
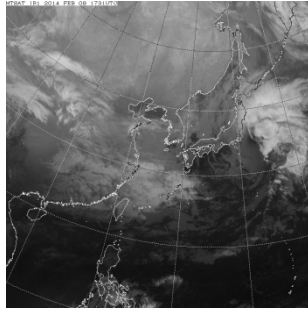
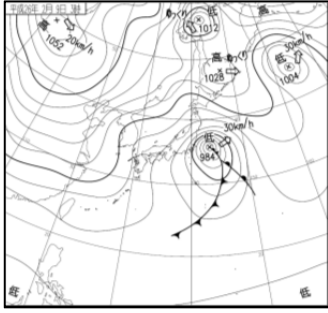
平成 26 年 2 月 8 日 09 時



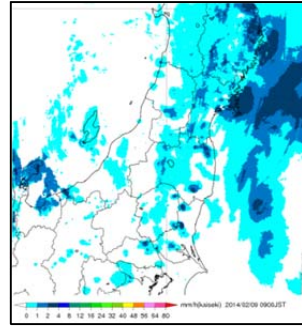
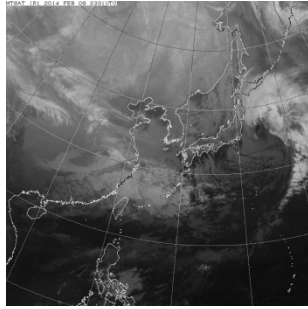
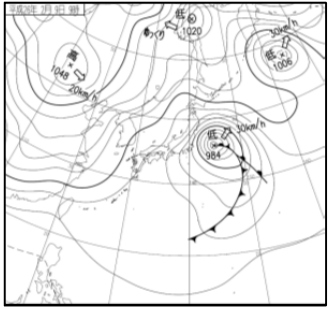
平成 26 年 2 月 8 日 15 時



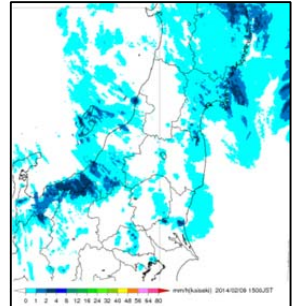
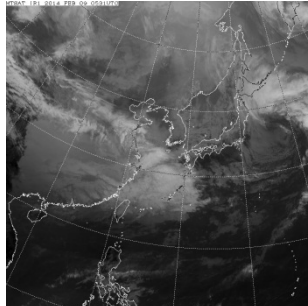
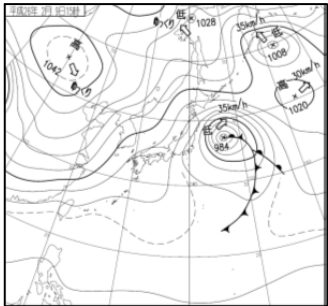
平成 26 年 2 月 8 日 21 時



平成 26 年 2 月 9 日 03 時

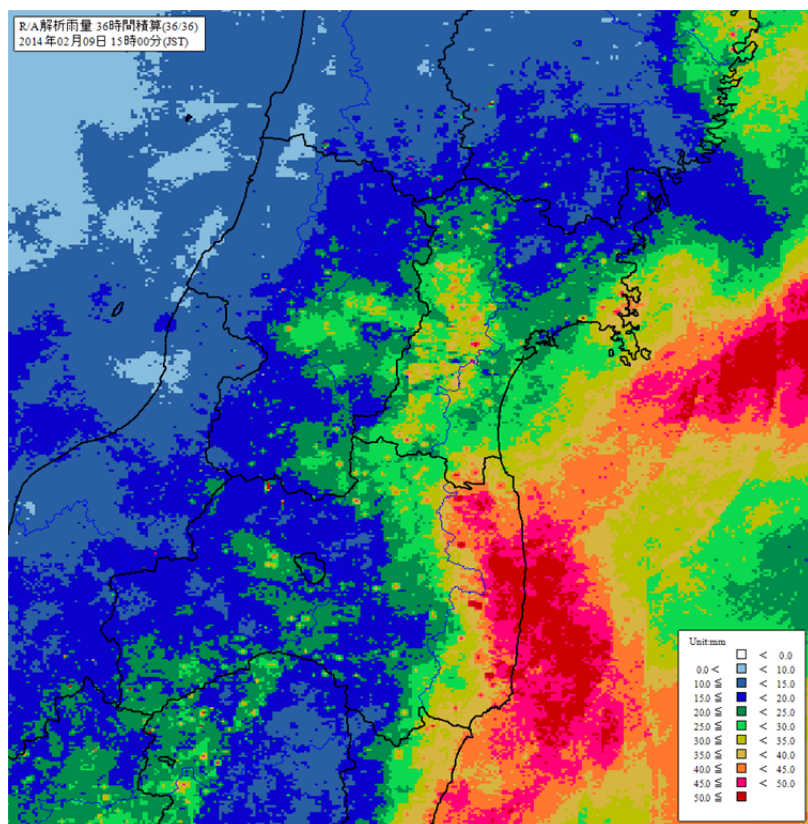


平成 26 年 2 月 9 日 09 時



平成 26 年 2 月 9 日 15 時

2. 降水量分布図



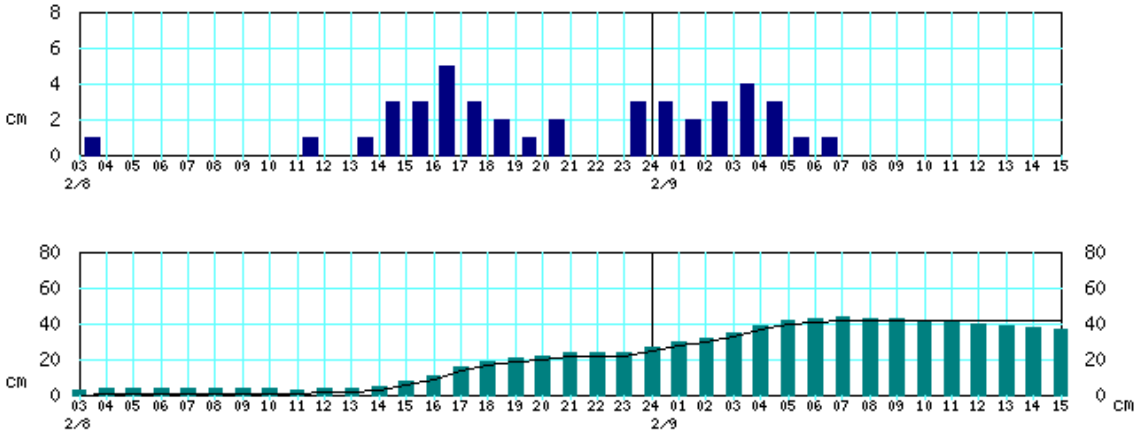
解析雨量 36 時間積算

(平成 26 年 2 月 8 日 03 時から 9 日 15 時までの 36 時間雨量)

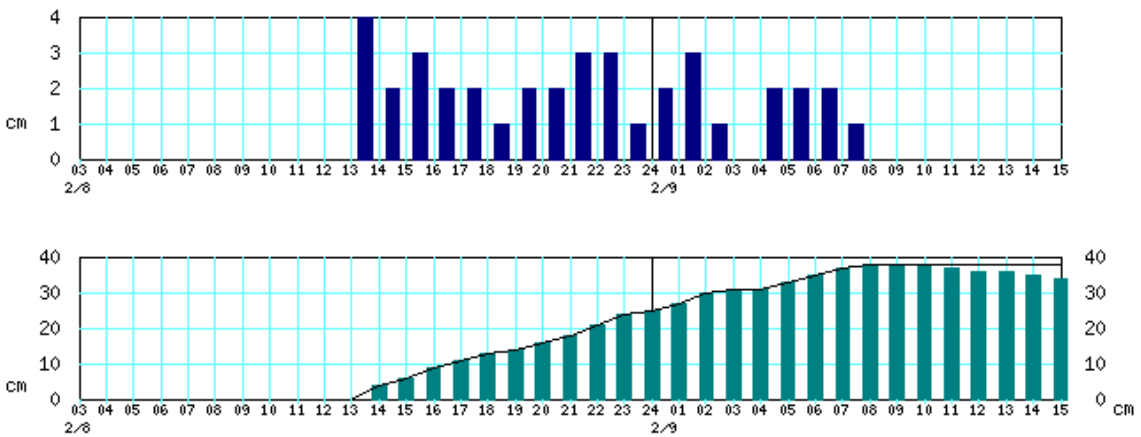
※解析雨量とは、気象レーダーにより観測された雨の強さをアメダス等の雨量計により観測された雨量を用いて解析・補正したもの。

3. 主な地点の1時間降雪量（上）及び積雪深の時系列図（下）（2月8日03時～9日15時）

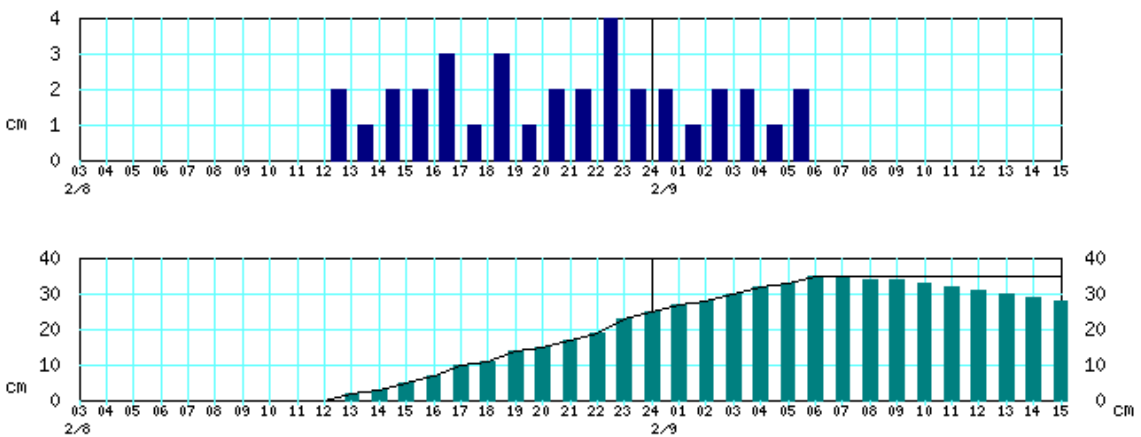
大崎市古川



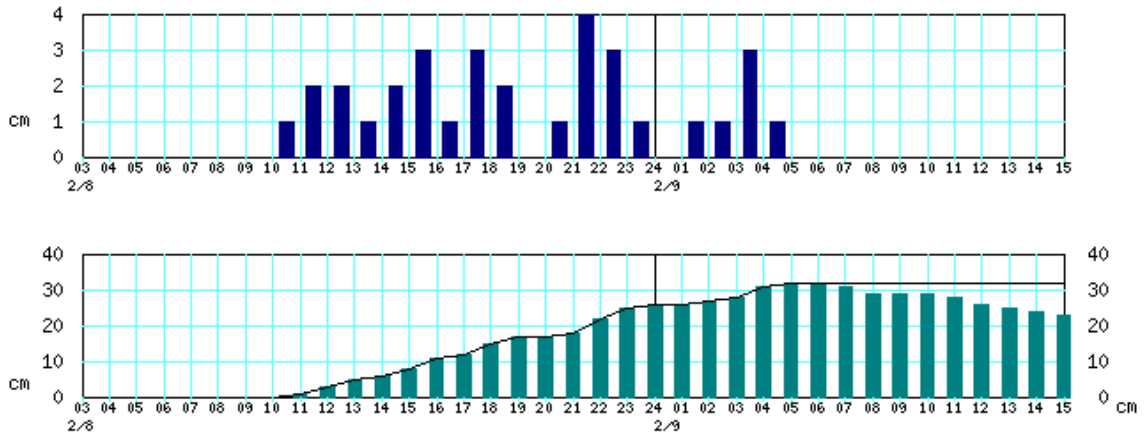
石巻



仙台



白石



上段：1時間降雪量（積雪深差）
 下段：毎時積雪深（棒グラフ、左目盛）
 ：期間中の降雪量の合計（折れ線グラフ、右目盛）

4. 主な地点の最深積雪

観測所	最深積雪 単位: cm	月 日	統計開始 以来の順位	統計開始年
大崎市古川	44	2月9日	3位	1988年
石巻	38	2月9日	2位	1887年
仙台	35	2月9日	3位	1926年
白石	32	2月9日	1位 <small>(タイ記録)</small>	1984年

6. 宮城県気象情報の発表状況

発表月日 時分	情報の表題
2月7日 05時34分	大雪と暴風雪及び高波に関する宮城県気象情報 第1号
2月7日 16時30分	大雪と暴風雪及び高波に関する宮城県気象情報 第2号
2月8日 05時41分	大雪と暴風雪及び高波に関する宮城県気象情報 第3号
2月8日 16時12分	大雪と暴風雪及び高波に関する宮城県気象情報 第4号
2月8日 20時34分	大雪と暴風雪及び高波に関する宮城県気象情報 第5号
2月9日 05時54分	大雪と暴風雪及び高波に関する宮城県気象情報 第6号
2月9日 11時16分	大雪と暴風雪及び高波に関する宮城県気象情報 第7号
2月9日 17時03分	風雪と高波及び低温に関する宮城県気象情報 第8号